

お客様 各位

TSSW-開環-HLN-発-25008

オープンシステム統合開発環境 HolonEnterpriseの 将来計画に関するご説明

2025/12/17

日本電気株式会社

プラットフォーム・テクノロジーサービス事業部門

テクノロジーサービスソフトウェア統括部

1. はじめに

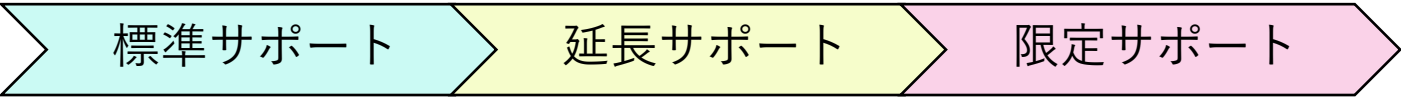
平素より、「オープンシステム統合開発環境 HolonEnterprise（以下、Holon製品）」をご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。このたび、Holon製品の将来計画について重要なご報告があり、本資料によりご説明させていただきます。

2. Holon製品の現状と今後

- Holon製品は1993年のファーストリリース以後、30年以上ご愛顧いただいてまいりましたが、近年システム構築はデファクト言語であるJavaへのシフトが加速しており、それに伴ってHolon製品のユーザー数が減少し続けています。
- Holonは約200万ステップ(C言語)の規模を持つ製品で相応の開発保守体制が必要となりますが、ユーザ数減少による売上高の減少、昨今の物価・人件費高騰、さらにC言語を中心とする高度技術者の確保が難しく、開発体制の維持が困難な状況となってまいりました。
- このため大変不本意ではございますが、新製品リリースの終了、ならびに段階的な保守サポート終了に踏み切らざるを得ない状況となりました。次ページ以降でその詳細についてご説明させていただきますので、ご理解ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

3. Holon製品に関する今後の計画

2033年3月末をもって全てのバージョンの製品サポートを終了させていただきます。



バージョン	年度																
	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
V15.0 V15.1							★										
V16.0 V16.1													★				
V16.2	●	●												★			
V16.3		●												★			
V16.4				●										★			
V16.5					●	●								★			
V16.6						●								★			
V16.7							●							★			

●：出荷開始 ★：出荷停止/サポート終了

- 新製品最終リリース
✓ V16.7 2025年10月リリース済
- 出荷停止／サポート終了
✓ V16.3以前：既存の保守サポートポリシー通り、リリース後12年間で終了
✓ V16.4以後：標準サポート期間に関して、V16.4は6年間、V16.5は5年間、V16.6は4年間、最終版のV16.7は3年間に順次短縮させていただき、2033年3月末をもって全てのバージョンの製品サポートを終了させていただきます。
✓ サポートパック販売は2032年3月末、製品販売は2033年3月末に終了させていただきます。

4. 保守サポート内容の詳細

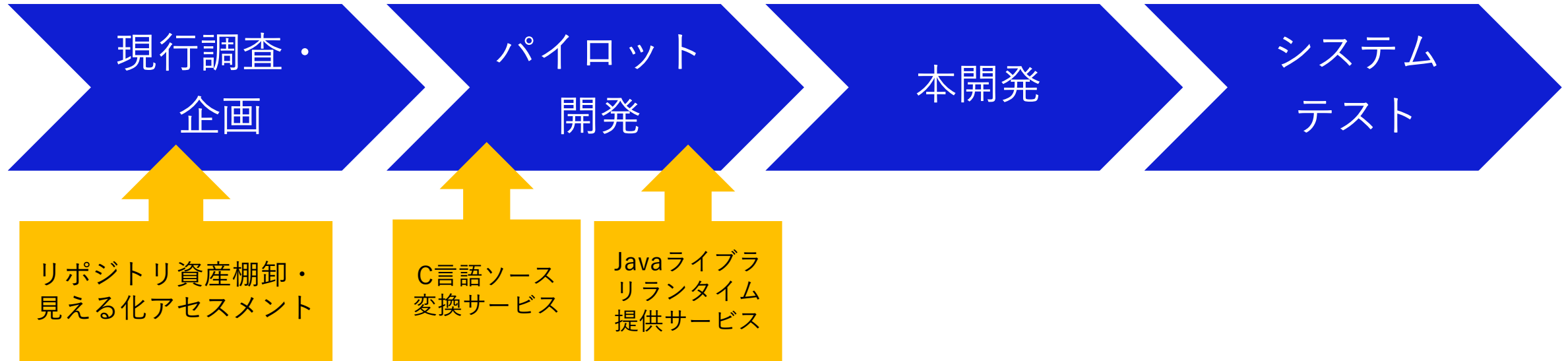
保守サポートの内容および価格につきましては以下の通りとさせていただきます、
ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

保守サポート レベル	保守サポート 価格	保守サポート内容		
		問合せ	パッチ提供	RPQ（個別有償）対応
標準サポート	標準価格	メールおよび電話で のご対応	<u>新規バグ対応</u> OS等クリティカルなバグ対応 重大セキュリティ脆弱性対応 既存パッチ提供	可能な限り受付
延長サポート	～2028年3月 標準価格 2028年4月～ 標準価格＊150％		OS等クリティカルなバグ対応 重大セキュリティ脆弱性対応 既存パッチ提供	新OS評価のみ
限定サポート	2031年4月～ 標準価格＊200％		<u>既存パッチ提供のみ</u>	－

5. 移行支援

Holon製品から他言語の開発環境への移行については、以下の移行支援を検討しております。ここにあるもの以外でも移行のご相談を受け付けておりますので、「6. お問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

システム移行の流れ



5-1. <Holon> リポジトリ資産棚卸・見える化アセスメント

Holon資産の棚卸を行ない、移行が必要な個所を絞り込むための支援サービスをご提供いたします。

1. HolonEnterprise リポジトリツール提供【無償提供】

- Holon資産間の関係を確認するツール（製品版）を無償でご提供いたします。
- 資産関係を確認するためには、リポジトリツールをお客様環境にインストールしていただき、全コンパイルを行なっていただく必要があります。

2. 技術支援【有償サービス】

- リポジトリ環境の構築やツールの使い方につきましては、有償にてご支援させていただきます。
- リポジトリツールで参照できない部分に関する分析サービスを個別にご提供いたします。



リポジトリツールの画面例

5-2. <Holon→C> C言語ソースへの変換サービス

Holon資産をC言語ソースへ変換し、必要なHolonライブラリ関数をC言語ソースでご提供いたします。

1. C言語ソース変換作業【有償サービス】

- ご使用中の機能範囲に合わせて、Holon→C言語ソース変換ツールを作成いたします。
- お客様のHolon資産をお預かりして、C言語ソースに変換してご提供いたします。
- HolonにはC言語にはない独自関数がございます。必要なHolonライブラリ関数を、C言語ソースで作成してご提供いたします。
- 動的SQLをご使用の場合は、変換作業を請け負わせていただく前に事前検証を行わせていただけますよう、ご調整の程、お願い申し上げます。

5-3. <Holon→Java> Javaランタイム提供サービス

Javaへの移行に必要なHolonライブラリ関数をJavaソースでご提供いたします。

1. Javaランタイム提供【有償サービス】

- HolonにはJavaにはない独自関数がございます。必要なHolonライブラリ関数を、Javaソースで作成してご提供いたします。

6. お問い合わせ先

本資料に関するご質問・ご相談につきましては、当社営業担当もしくは下記までお問合せください。

- NECサポートポータル

- <https://www.support.nec.co.jp/PSHome.aspx>

NEC

\Orchestrating a brighter world